



広範囲な用途をサポートする認証サーバは、共通アプリケーションとして即時利用が可能で、強力な認証モジュールを提供しており、異なった認証メカニズムを容易に統一的に、統合することが可能になります。独創的でエンドツーエンドなトークン・ライフサイクル・マネジメント・モジュールはトークン・ロジスティック・マネジメントを大幅に効率化します。

## Token Authentication And Token Management Solution for OATH Compliant OTP Tokens "Turn any USB Flash Disk into and OTP Token"

AccessMatrix™ Universal Authentication Server (UAS)により、二要素認証(2FA)に対するビジネス要件を満たす強力な認証を迅速に実現することができます。このユニークな二要素認証ソリューションはあらゆるUSBフラッシュディスクを使用したOTPトークンをベースにした独自のOATHを作成することを可能にします。統合に対する手間だけでなく効率的なコストの低減化と、協力的な認証とセキュアなリモートアクセスを実現するための導入にかかわる時間の短縮が見込めます。即時利用が可能なOATH認証を実現するAccessMatrix UASソリューションの機能はOATHに準拠したOTPトークンによって提供される全てのセキュリティ機能に追随することができます。AccessMatrix UASはトークン配布やトークン紛失、日々必要なトークンの非同期対応などといったトークン管理のあらゆる場面に追随する為の高度なトークン管理機能を提供します。

### AccessMatrix UASの提供するOATHトークン管理モジュールの利点(UAS-OTM)

- ・費用効果の高い2FAソリューション  
OTPトークンとなりうるように、あらゆるUSBフラッシュデバイスを初期化可能。
- ・迅速な導入と認証トークンの共存  
拡張性の高い統合フレームワーク、きめ細やかなセキュリティポリシー及び異なったブランドのトークンに対するe2eトークン管理機能
- ・認証サーバ機能の提供  
多種多様な認証メソッドのサポートとプラグブル認証モジュール(PAM)による新規メソッド追加の容易性。
- ・柔軟性の高い認証モデル  
組織を通じて容易で且つ効率的にアプリケーション権限やユーザ権限、セキュリティポリシーを導入することができる、特許取得済み階層ベースの管理及び委任モデルの提供。
- ・信頼性と可用性  
信頼性、可用性、拡張性といった要件に追随する自動フェイルオーバー、水平シフト及びパーティカルスケーリングの標準装備
- ・ROIの最大化  
強固な実績を持つセキュリティソリューションの導入によって実現される導入コストとプロジェクトリスクの削減。



### AccessMatrix UAS-OATHに準拠したトークン-E2Eライフサイクルマネジメント

- ・トークンの初期化とパラメータ定義  
トークン初期化とあらゆるUSBフラッシュディスクを使用したOTPトークンの生成するための独自機能を提供します。
- ・トークン種別のインポート  
管理コンソールを通じたAccessMatrixUASのポリシー保存への暗号化種別ファイルのインポート。
- ・トークンの割り当て  
ユーザに割り当てられたトークンの情報はアプリケーション内またはAccessMatrixポリシー保存機能内に保存されます。トークン割り当ては自動的または手動割り当てモードを使用し、管理者によって行われます。
- ・トークンの割り当て解除/フリーズ/フリーズ解除  
トークンの状態はヘルプデスクやトークン状況を管理する管理者によって管理コンソールから、割り当て解除/フリーズ/紛失/故障へと変更することができます。
- ・トークンの再同期  
トークンは時間経過によるセキュリティサーバとの同期処理が実行されないことがあります。AccessMatrixUASは自動同期機能や、ヘルプデスクによる手動同期、トークン再同期セルフサービス機能を有しています。
- ・トークンのロック解除  
トークンはユーザがトークンの暗証番号を忘れていたり、トークンによって許容される暗証番号入力回数を超えた場合にロックされます。(これはトークンモデルに依存します。この場合、ユーザはヘルプデスクにロック解除を要求せねばなりません代わりにウェブベースのセルフサービスファイシリティを使用しトークンのロック解除を行うことができます。
- ・トークンOTP検証  
アプリケーションはAPIコールを使用したユーザが提示したOTPを検証します。
- ・オーディットトレイル  
AccessMatrixUASはOTP使用を追跡し、監査要件に対処するために、改ざん防止機能のついた詳細な監査履歴情報を提供します。更に管理者権限ユーザまたは一般ユーザのセキュリティ違反を監査することのできる柔軟性のあるレポート機能を提供しています。
- ・レポート  
AccessMatrixUASはアクセス活動やセキュリティ違反などをレポートするユーザ中心のレポート機能を提供しています。

**製品機能**

- **OTPトークンに対するエンドツーエンドなトークン管理**  
AccessMatrixUASトークン管理モジュールはトークン管理、アプリケーション統合、OTP比較、自動再同期、トークン紛失、トークン交換といったOATHベーストークンのライフサイクルを管理する利便性の高い手法を提供します。
- **トークン初期化機能**  
AccessMatrixUAS-OTMモジュールは、OTP初期化を実現する、あらゆるUSBトークンをも初期化するトークン初期化ツールを提供します。
- **多要素認証によるユーザアイデンティティの拡張**  
アプリケーションはまた、大きなアプリケーション変更を必要とせず証明書やハードウェアOTPトークン、スマートカード、生体デバイスなどの多の認証メカニズムとの共存をサポートするAccessMatrix UASの機能を活用することができます。
- **内蔵型Radiusサーバ**  
AccessMatrix UAS はファイヤーウォール、ネットワークデバイス、VPNサーバまたはRadius認証プロトコルをサポートするどんなサーバプラットフォームやあらゆるアプリケーションに対して、強力な認証方式を提供するRADIUSをサポートするため、ビルトインRadiusサーバを持っています。
- **一般的なソフトウェアとの統合実現**  
AccessMatrixUASは強力な認証を実現する統合モジュール一式を提供します。
  - Microsoft Windows GINA Login for Windows XP, Server 2003
  - Microsoft Windows Credential Providers for Windows 7, Server 2007
  - Microsoft Outlook for Web Access
  - Microsoft Office SharePoint Server (MOSS2007)
  - Most Radius Ready VPN Server

**・拡張性統合手法**

AccessMarixUASは二つの統合オプションを提供します。1つはOTPトークン認証サービス提供の為にブラックボックスとしてAccessMatrix UAS-OTMを使用するものです。この統合オプションに対して手間や時間の浪費及びAccessMatrixUASに対するユーザ情報のプロビジョニングなどを必要としません。これは統合を非常に簡素化し、市場の要求に対する時間を低減してくれるでしょう。2つ目のオプションはトークン認証やトークン管理、トークン関連の管理サービスを行うユーザに対し、AccessMartixUAS OTMを活用することです。このソリューションはあらゆるユーザティルティやモジュールを使用可能にするUASシステム内にユーザ情報をプロビジョニングする必要があります。

**・外部ユーザ情報とのネイティブ統合**

AccessMatrixサーバは、LDAPやJDBCを通じて外部ユーザ情報として、LDAPやActiveDirectoryといった多くのユーザレジストリサービスをサポートします。この機能は、ユーザ情報の同期処理を行うことなく、AccessMatrixサーバと既存ユーザ情報との統合を可能にします。AccessMatrixセキュリティサーバは統合の簡素化を実現するため外部ユーザ情報に対しアクセスすることができます。スキーマ変更や外部ユーザ情報に対する書き込みも必要としません。

**・特許取得技術-管理と委任を実現する階層モデル**

AccessMatrixUASは、企業内のコンピューティングリソースに対するユーザアクセスを説明責任を維持しながら管理する為の全ての組織構造レベルにおいて、セキュリティ管理者を任命することができます。

**・拡張性と可用性**

AccessMatrixUASは厳しいサービスレベルと大規模なデプロイメント要件を満たすことのできる実績ある拡張性と信頼性を提供します。

**AccessMatrix UAS TECHNICAL ARCHITECTURE**

**AccessMatrixサーバ**

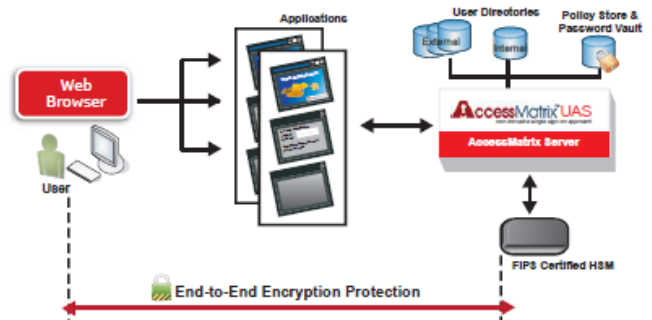
AccessMatrixサーバはポリシー、ユーザアプリケーション、ユーザ権限、ユーザ情報保持や管理の委任などに対する管理と実施機能を担います。また、AccessMatrixサーバは集中型の、認証、セッション管理、監査ログ、コンプライアンスレポート機能を有します。

- **サーバOSプラットフォーム:** Microsoft Server 2003/2008, IBM AIX/zLinux, Sun Solaris, HP-UX, Linux
- **Java Runtime:** JRE1.5以上
- **アプリケーションサーバ:** Oracle BEA Appl Server, IBM Websphere and Apache Tomcat

**外部ユーザ情報**

AccessMatrix Serverは、データ重複やデータ同期化を避けるためにユーザストアがある外部のユーザレジストリとのネイティブ統合を実現します。

**サポートレポジトリ:** Active Directory, Open LDAP, IBM LDAPやJDBC互換データベース



**ポリシー保存**

全てのポリシーやユーザ、アプリケーション、ユーザアプリケーション使用権限のセントラルレポジトリ。ユーザの証明書情報は暗号化されています。

- **サポートデータベース:** Microsoft SQLServer, Oracle RDBMS, IBM DB2 and Sun MySQL

**FIPSに適合したHSM**

AccessMatrix UASはsafenet,nCipher,IBM,,UtimacoなどメジャーなHSMベンダ製品と統合実績があります